



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2018.9月号



7/31
火星大接近

新しい望遠鏡で火星を観察中

7/31の星を見る会での平塚市博物館屋上の様子

一晩で 753 人もの方に、火星をご覧いただきました!!

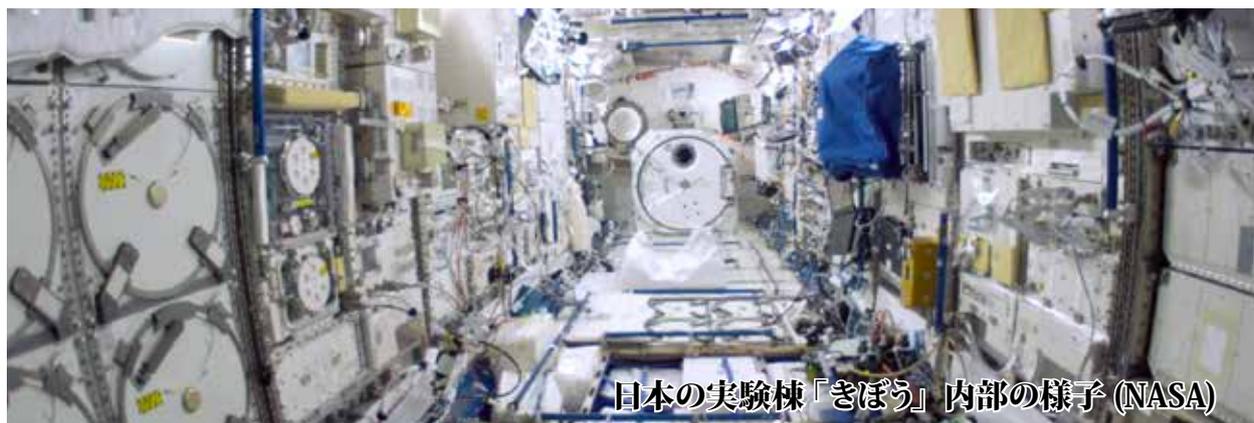
平塚市博物館ではこの夏、大接近した火星を望遠鏡で観察する「星を見る会」を実施しました。最接近した7月31日には753人もの方に火星をご覧いただき、大盛況のうちに終了しました。とくにクラウドファンディングで新しく導入した望遠鏡には長い列ができました。大変お暑い中お待ちいただいた皆様、誠にありがとうございました。

最接近は過ぎましたが、火星はしばらく明るく輝いています。星を見る会は9月以降も行う予定で、9月7日の星を見る会でも火星を見ることができます。ただし夏休み中と時間が異なり、19時から20時半に行いますので、お気をつけください。また、新しい望遠鏡は今後の星を見る会でも活用していく予定です。今年度の星を見る会は以下の通りです。ぜひご参加ください。

日程	時間	テーマ	観望予定の天体
9月7日(金)	19:00～20:30	火星と夏の星を見よう	火星、ベガ、アルタイル、アルビレオなど
11月15日(木)	19:00～20:30	月面Xは見えるか?	月、アルビレオ、アルマク、すばるなど
12月14日(金)	19:00～20:30	ふたご座流星群を眺めよう	ふたご座流星群、カペラ、アルデバランなど
1月6日(日)	9:15～11:30	欠ける太陽を見よう	部分日食
2月15日(金)	19:00～20:30	月と冬の星を見よう	月、オリオン大星雲、すばるなど

秋の一般向けプラネタリウム番組

国際宇宙ステーション (ISS) 20年



日本の実験棟「きぼう」内部の様子 (NASA)

今年は、国際宇宙ステーション (ISS) の建設が始まって 20 年の節目の年です。ISS は世界 15 カ国が協力し、13 年の歳月を経て完成しました。今では 6 人の宇宙飛行士が常に滞在し、様々な実験や観測を行っています。宇宙飛行士が暮らす内部の様子や、ISS から眺めた景色を紹介します。

投影日：10月28日(日) までの土・日曜日

時 間：午前 11 時 (第 2 第 4 土曜日を除く)、午後 2 時 (各 50 分間)

観覧料：200 円 (18 歳未満・65 歳以上無料) 定員：70 名 (自由席)

※観覧券は当日午前 9 時より受付にて販売 (観覧者全員がお揃いになってからお求めください)

夏のイベント報告

今年はとても暑い夏でした。行事にご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。



不思議な板で万華鏡を作ろう 7月27日



セミのぬけがら調べ 8月1日



分光器を作ろう 8月2日



貝化石を調べよう 8月1日



縄文人になろう 7月28日

フラネタリウム特別投影

星空音楽館

星空音楽館は、2017年度まで「星空と音楽のタベ」として開催していた特別投影の名称を変更したものです。

テーマ：名月を愛でながら

2018年度2回目の星空音楽館は、月がテーマです。9月は中秋の名月（十五夜）もあって月が美しい時期。それに合わせて月の名を冠した曲、お月見にあう曲をセレクトしてお送りします。

<投影日時>

2018年9月16日（日）午後4時～5時（開場は10分前）

<観覧料・定員>

200円（18歳未満65歳以上無料）定員70名（自由席）

※観覧券は当日午前9時より受付にて販売

（観覧者全員がお揃いになってからお求めください）



博物館・美術館・中央図書館3館コラボレーション企画展示「赤の科学」展関連行事

「魚が浮いたり沈んだり」^{ふちんし} 浮沈子をつくらう

容器を押したり離したりすると中の魚が浮き沈みする浮沈子というおもちゃを身近なものをつかって作りながら、空気と力について大学生のお兄さんお姉さんと一緒に学びましょう。
（※博物館実習の一環として実施します。）

日時：9月9日（日）午後1時30分～3時30分

（時間内であればいつでも参加できます。工作にかかる時間は10～15分程度です。ぜひフラネタリウム観覧の前後にお越しください。）

会場：1階 科学教室

料金：無料



きのこの観察会

10月18日（木）午前10時～午後4時

秋といえばきのこ。道端や樹木、茂みの中にひょこっと顔を出すきのこはどれも個性的な形をしていて、とても気になる存在です。そんなきのこを吉沢のハイキングコースを歩きながら観察します。様々な色や形があるきのこの魅力、一緒に味わってみませんか？

（注意：このイベントではきのこは食べません）

この観察会は神奈川きのこの会のみなさんのご協力を得て開催します。みなさまのご参加をお待ちしています。



カキノツメ

申込方法：往復はがき、または muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp に、行事名・住所、氏名、電話番号を記入し、10月10日（水）（消印有効）までに申込。
定員：15名（応募多数時抽選）

雨天時：中止

Calendar table for September with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '自然教室「夕方の鳥たちを見よう」' and '星空音楽館」.

9月の休館日：3日、10日、18日

☆：プラネタリウム投影日 ◎：申込制行事 ○：参加自由 無印：年間会員制
プ：プラネタリウム一般投影 特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

【9月の展示】

- 夏期特別展「火星～赤い惑星のひみつ」
■寄贈品コーナー展示
○「平塚の遺跡」
○「博物館実習生制作展示」
■情報コーナー展示
○「赤」の科学展
○ポスト特別展「火星～赤い惑星のひみつ」

Calendar table for October with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '展示解説ボランティア定例会' and '天体観測会太陽分科会」.

【9月のプラネタリウム】

- 定員：70人 観覧料：200円
○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
○全席自由席です。
○観覧券は当日午前9時より受付にて販売
☆プラネタリウム一般向け番組「国際宇宙ステーション (ISS) 20年」
☆プラネタリウム特別投影「星空音楽館『名月を愛でながら』」
☆プラネタリウム幼児向け番組「ほしみるおじさん」